

安全と環境を考えるニシオの広報誌

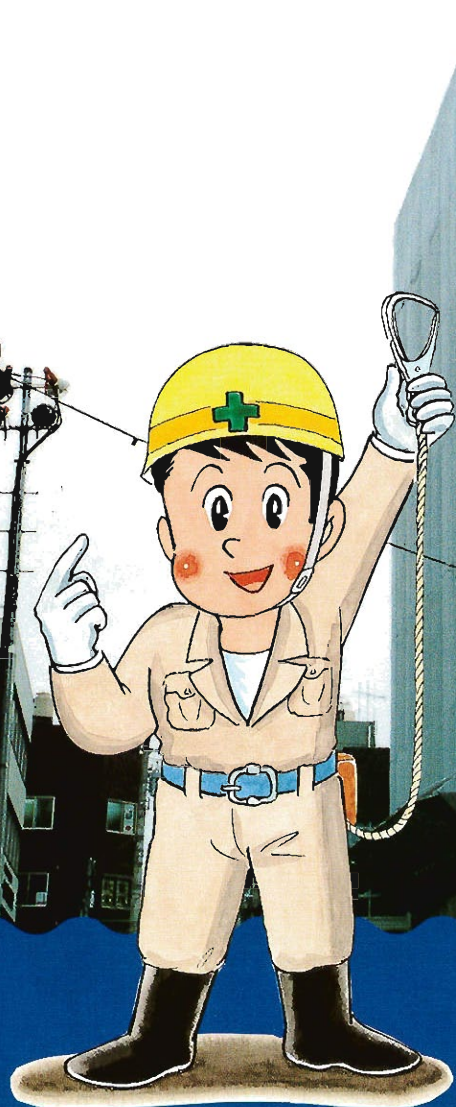
1997 Vol-4

安全くん

28

「ここからは絶対出すまい墜落災害」の巻

～頭に保護帽、腰に安全帯～



この『安全くん』は、インターネット上にホームページ
を開設しています。こちらの方も御覧ください。

<http://www.movenet.or.jp/anzenkun/>

これ行け!!

画 中村よしのぶ

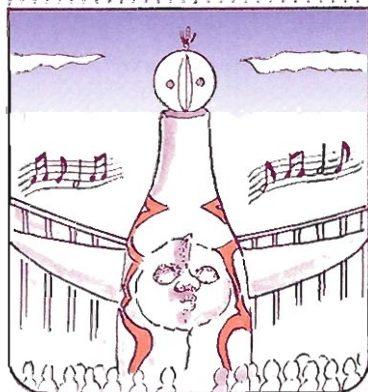
安全くん

連載 その28

「ここからは絶対出すまい墜落災害」
～頭に保護帽、腰に安全帯～の巻



安全はトップの決意と
あなたの努力
めざそう災害ゼロの
明るい職場!





解説コーナー 安全ネットは基準を守って正しい張り方を。

墜落防止の有効な対策として活用されている安全ネット。しかしその安全性は、網地、網編みなどの太さ、大きさ、強度などによって左右されるため、作業条件に合わせた選択や張り方が大切だ。

●点検項目 (安衛則519)

- ネットの強度
 - 縁網、つり網の引張強さは1500kg以上
 - 網糸の強度 (10cm網目で120kg以上5cm網目で50kg以上)
- ネットの定期点検……使用開始6ヶ月～1年以内ごと
- ネットの表示……製造者名、製造年月日、仕上げ寸法、網目 (大きさ)、新品時の網糸の強度、防燃処理。

●張り方の工夫

- 作業中に墜落した場合、人体に影響のない安全ネットの落下高さは、3～4.5mが目安。
- ネット下部の空間は、ネットの1辺の長さの2分の1～6分の5程度が目安。
- 作業床とネットの取り付け位置については、右記の式による計算値以上とする事。

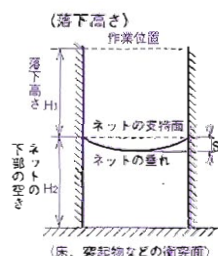
特に最下層のネットの垂れについては、万一墜落した場合、落下の衝撃によってネットが大きく垂れ下がり、床または突起物に衝突の危険があるため、安全基準を正しく守ることが大切だ。

★ネット構造上の安全基準計算式

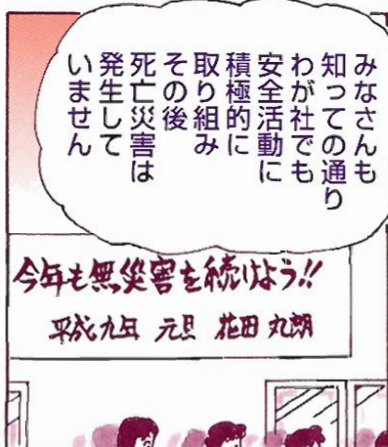
網目	L < A のとき	L ≥ A のとき
10cmの場合	$H_2 = 0.85(L+3A) \times 1/4$	$H_2 = 0.85L$
5cmの場合	$H_2 = 0.95(L+3A) \times 1/4$	$H_2 = 0.95L$

〈計算式に使用する記号〉

H₁……落下高さ
L……ネットの短辺の長さ
A……ネットの周辺の支持点の間隔 (単位m)



出典:「安全点検のしるべ」より



NISHIOの

建築工事の環境クリーン機器

1

現場内をいつも清潔に保つ環境保全機器をレンタル。

■現場事務所の出入口へ

●コンタくん

作業箇所の泥や汚れをエアで素早く取り払います。

●長靴洗浄機

長靴の泥・汚れを洗浄し、室内の美化に役立ちます。

■現場付近の清掃・美化に

●タイヤ泥落とし機

●高圧洗浄機

強力な水圧で汚れを除去。車両機械や建物外壁の清掃に。

ダンプや出入り車両のタイヤに付着した汚れをスピーディに除去。

お問い合わせは最寄りの各営業所まで

ガンさんのワンポイントレッスン

職長こそキーマン! 「企画力」向上で信頼される職長に

現場のキーマンは職長さん。ということは、災害防止のキーマンも、いうまでもなく職長さんです。安全で快適な職場をつくるために、職長さんが果たすべき役割には以下のようなものがあります。

(基本の職務)

- ・安全確保と適切な指示・危険予知(KY)活動
- ・施工目標と工期の達成・品質および原価の管理
- ・職場の人間関係の向上

こうした基本をふまえ、最も大切な役割は、それをどう実践していくかという企画力です。特に、現場の状況に合わせた企画・立案力が求められています。日建連制作の「協会会社評価モデル基準」の職長評価表でも、期待される能力として以下のように「立案能力」(＝企画力)が第1にあげられています。

●職長評価のポイント

1.立案能力 2.協調性 3.統率力・指導力 4.責任感 5.積極性
自主的に作業計画、安全計画を立案・企画していくためには、例えば、毎日の安全ミーティングでも(1)作業手順を下手でもいいからマンガにしてみ、若い人にも感心を持たせ、意見や感想を聞く、(2)ヒューマンエラー防止対策のためにゲーム感覚を取り入れた安全打ち合わせを行う(安全くんNo.24 2ページで紹介)など、アイデアを仕入れてフルに活用してみましょう。企画を出せる職長は、部下からも会社からも信頼される存在になれるのです。



貸 RENT
します

NISHIOの 建築工事の環境クリーン機器 2

残水やゴミ・泥を効率的に補集除去し、作業場はいつもクリーン。

■清掃する

- 残水処理ポンプ (ベビーバキューマー)



床面の残水を吸水し外部へ排水。

- 可搬型集じん機



空気中の塵を素早く補集、作業員の健康管理にも。

- バキュームクリーナー

〈乾湿両用〉
室内の乾いたゴミから、水まじりの汚れまで、吸引除去。



■送風する

- 送風機 屋内作業の換気に最適。ダクトホースで局所に送風。



- 携帯ブロア

エアで汚れを飛ばし除去。



お問い合わせは最寄りの各営業所まで



※出典：「安全を築く知恵—建設現場でケガをしないために—」より

解説コーナー 墜落・転落、落下災害防止のために、開口部の点検を！

転落・墜落は命取り。比較的低いところから転落しても、大ケガのもとになります。高所や通路、作業床には開口部を作らないことを基本に、墜落の危険があるところにはフタをするか、安全柵の設置を。また、以下の点検表を参考に、防止対策には万全を期しておかなければなりません。

●開口部の点検項目（安衛則519条・525条）

- (1) 囲い、または手すりはよいか・手すりの高さ（75cm以上）・まわりは幅木で養生する・安全ロープワイヤではないか
- (2) 覆いはよいか・すべり止め・開口部の表示は必ず行う
- (3) 開口部表示照明はよいか（4）外した手すりの復元はよいか
- (5) 不用の開口部・たて杭等は閉塞してあるか丈夫な足場板（滑り止め桟木を取付）またはネットを使用

●再発防止・改善のポイント

- ・手すり、囲いの高さは90cm以上として中桟や幅木の取り付けが必要。
- ・手すりは堅固で遊びのない鋼管を使用して、確実に緊結。
- ・トラロープは手すりではなく立入禁止の表示であり、開口部から少なくとも1m手前に張ることが必要。
- ・一時的に取り外した囲いや手すりは、必ずもとに戻しておくこと。



出典：「安全点検のしるべ」より



貸RENT NISHIOの
建築工事の環境クリーン機器 ③
現場の廃材処理を簡潔にいたします。

- 廃棄物処理用パレット式ダストボックス
- メッシュボックスパレット

フォークリフトで楽々搬送。廃棄物の回収も効率的に行えます。

廃棄物の中身が見えるので、分別にも便利。段積み可能ですから、小スペース化が図れます。

お問い合わせは最寄りの各営業所まで



解説コーナー 保護帽は作業にあったものを選び、必ず使用前に点検を。

墜落による死亡災害の大半は、保護帽の限界を超える高さからの墜落が原因ですが、低い位置からの墜落でも、あご紐をしっかりとしていなかったために保護帽が脱げ、命を落としたケースもあります。また保護帽は見た目以上に劣化が進んでいることがあるため、以下のチェックによって異常があれば直ちに交換を。仮に異常が認められなくても本来の機能発揮のためには、3年以内にFRPなど熱硬化性樹脂製のものは5年以内に交換してください。(出典：ディックヘルメット総合カタログより抜粋)

■保護帽の使用区分と作業範囲

使用区分	作業範囲
飛来、落下物用	●上方からの物体の飛来または落下による危険を防止または軽減する
墜落時保護用	●足場または安全帯が使用できない場所からの墜落による危険防止または軽減
電気用	●使用耐電圧7000V以下で頭部感電による危険を防止

●交換の目安とチェックポイント

- ・縁がかたたり、折れたりしている
- ・すりきずが多く、割れがある
- ・著しく汚れている
- ・変形、変色が認められる
- ・メーカーが開けた以外の穴が開いている
- ・着装体取り付け穴にクラックがある
- ・取り付け部（ブラケット、フックなど）に異常がある



(着装体について)

- ・縫い目がほつれている
- ・ヘッドバンドの損傷
- ・あごひもの損傷、または著しい汚れ
- ・成形ハンモックにきずがある

